

強力なStorage Area Networking (SAN) 試験

MT1100A
ネットワークマスタ フレックス



多くのオペレータは、Storage Area Networks (SAN) におけるファイバチャネルリンクをOTN、イーサネット、CPRI/OBSAI、SDH/SONETやPDH/DSnなど、他のトランスポートテクノロジーとともにサポートする必要があります。すべてのテクノロジーに対応したテストを採用することは効率的な試験/検証を行うために重要です。

ネットワークマスタ フレックス MT1100Aは、ファイバチャネルオプションを実装することにより、10Gbpsまでのファイバチャネルリンク試験をサポートします。

MT1100Aは、従来から最新までの通信ネットワーク技術に1台で対応します。

用途に合わせた3種類のモジュールのうち、2つのモジュールを同時に実装、動作でき、1.5Mbpsから100Gbpsの通信ネットワークや伝送装置の研究・開発、製造、開通・保守での伝送試験を1台でサポートします。12.1インチの大型カラー液晶、見やすく分かりやすい画面表示や、タッチパネルによる操作、遠隔地からのインターネットを経由しての操作（リモートGUI機能）などの多彩な機能を備え、検証作業の効率向上に貢献します。



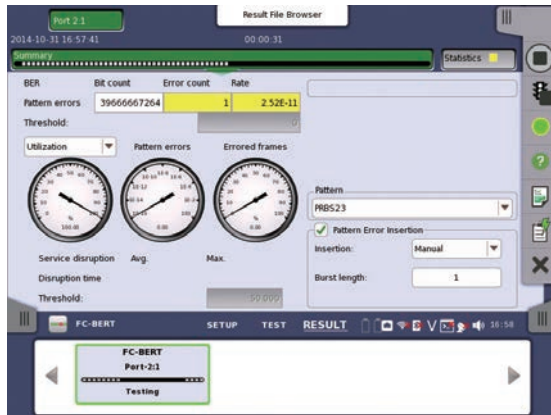
主な特長

- オールインワンのトランスポートテスタ
1.5Mbpsから100Gbpsまでサポート
OTN、イーサネット、CPRI/OBSAI、ファイバチャネル、SDH/SONET、PDH/DSn
- OTN試験（イーサネット、CPRI、ファイバチャネル、SDH/SONETクライアント信号）
- 使いやすく分かりやすいGUIメニュー
- 全レートにおいて最大4ポート同時測定
- CAUI、XLAUI電気インタフェース（エクステンダオプション使用）
- WLAN*/Bluetooth*/LANとの接続
- 試験結果をPDF、CSV、XMLでレポート生成
- リモートGUI操作（VNC、専用GUI操作ソフト）
- リモートコマンド操作（スクリプト、イーサネット、WLAN、GPIB）
- 持ち運びが容易な可搬設計
- 最大の投資効果を可能とするモジュール型プラットフォーム

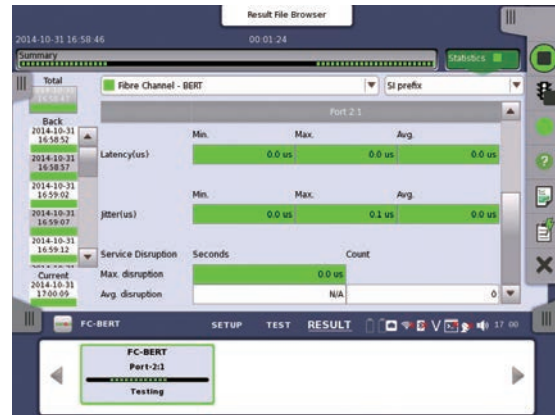
主なアプリケーション

- 1GFC、2GFC、4GFC、8GFC、10GFC試験
- OTNへのマッピング（オプション）
- レイテンシ測定
- サービス断時間測定を含むBER試験
- 回線アラーム、エラーモニタリング
- 通常またはリフレクタモード
- イベントログ
- VIPによる光ファイバ端面チェック

*：米国、カナダ、日本、全EU加盟国を含む、認定を受けた国・地域で利用可能です。最新情報については、アンリツにお問い合わせください。



メータ表示、カラー合否判定表示により、問題点をすばやく認識



レイテンシ、パケットジッタ、サービス断時間を含む統計情報

試験モジュール

- 10G マルチレートモジュール MU110010A
最大2ポート：1.5Mbps～10Gbps（SFP/SFP+、RJ45、BNC、RJ48、バンタム）



*：ファイバチャネル対応（10Gbpsまで）

- 100G マルチレートモジュール MU110011A
最大1ポート：40Gbps（CFP）、100Gbps（CFP）
最大2ポート：10Mbps～40Gbps（QSFP+、SFP/SFP+、RJ45）



*：ファイバチャネル対応（10Gbpsまで）

- 40/100G モジュール MU110012A
最大2ポート：40Gbps～100Gbps（CXP、QSFP+）



Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、アンリツはライセンスに基づきこのマークを使用しています。